

別表1. 薬学教育モデル・コアカリキュラムと本学カリキュラムの対応表

	コアカリキュラム	1年次配当科目	2年次配当科目	3年次配当科目	4年次配当科目	
A 全学年を通して：ヒューマニズムについて学ぶ		(1) 生と死	生と死			
		(2) 医療の担い手としてのこころ構え			医療の担い手としてのこころ構え	
		(3) 信頼関係の確立を目指して			信頼関係の確立を目指して	
B イントロダクション		(1) 薬学への招待	薬学への招待			
		(2) 早期体験学習	早期体験学習			
C 薬学専門教育	C1 物質の物理的性質	(1) 物質の構造	物質の構造			
		(2) 物質の状態 I	物質の状態 I			
	C2 化学物質の分析	(3) 物質の状態 II		物質の状態 II		
		(4) 物質の変化		反応速度と物質の移動		
	C3 生体分子の姿・かたちをとらえる	(1) 化学平衡	物質の定量 I			
		(2) 化学物質の検出と定量		機器分析の原理と応用		分析技術の臨床応用
	C4 化学物質の性質と反応	(3) 分析技術の臨床応用		物質の定量 II		生体関連物質の分子化学
		(1) 生体分子を解析する手法				
	C5 ターゲット分子の合成	(2) 生体分子の立体構造と相互作用	薬学と有機化学	有機化合物の性質と反応 II、有機化合物の性質と反応 III		
		(1) 有機化合物の骨格	有機化合物の性質と反応 I		有機化合物の構造決定	
	C6 生体分子・医薬品を化学で理解する	(2) 複雑な化合物の合成			有機合成の手法	
		(1) 生体分子のコアとパーツ			有機合成の戦略	
	C7 自然が生み出す薬物	(2) 医薬品のコアとパーツ				生体関連物質の分子化学
		(1) 薬になる動植物		薬用植物と生薬		医薬品の分子化学
	C17 医薬品の開発と生産	(2) 薬の宝庫としての天然物 ^a				
		(3) 現代医療の中の生薬・漢方薬				現代医療と漢方処方
	C8 生命体の成り立ち	(2) リード化合物の創製と最適化 ^a				
		(1) ヒトの成り立ち	個体と細胞			
C9 生命をマイクロに理解する	(2) 生命体の基本単位としての細胞	生体の機能調節 I	細胞の分子生物学			
	(3) 生体機能調節	生体分子の代謝	生体の機能調節 II			
C10 生体防御	(4) 小さな生き物たち		微生物			
	(1) 細胞を構成する分子	生体分子の代謝	遺伝子の機能	栄養と健康		
C11 健康	(2) 生命情報を担う遺伝子		タンパク質と遺伝子			
	(3) 生命活動を担うタンパク質		生理活性分子			
C12 環境	(4) 生体エネルギー		遺伝子の機能			
	(5) 生理活性分子とシグナル分子			免疫と感染		
C13 薬の効くプロセス	(6) 遺伝子を操作する			感染症にかかる		
	(1) 身体をまもる					
C14 薬物治療	(2) 免疫系の破綻・免疫系の応用					
	(3) 感染症にかかる					
C15 薬物治療に役立つ情報	(3) バイオ医薬品とゲノム情報 ^b					
	(1) 栄養と健康			栄養と健康		
C16 製剤化のサイエンス	(2) 社会・集団と健康			社会と健康		
	(3) 疾病の予防			化学物質の生体への影響		
C17 医薬品の開発と生産	(1) 化学物質の生体への影響			環境と健康		
	(2) 生活環境と健康					
C18 薬学と社会	(1) 薬の作用と生体内運命		薬の作用と生体内運命			
	(2) 薬の効き方 I			中枢神経系に作用する薬の効き方、循環器系に作用する薬の効き方	疾患と薬物治療VI (消化器・造血器系)、疾患と薬物治療V (化学療法)	
D 実務実習教育	D1 病院・薬局に行く前に	(3) 薬の効き方 II		疾患と薬物治療学III (免疫系)	疾患と薬物治療VI (消化器・造血器系)	
		(1) 体の変化を知る		症候と臨床検査値		
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(2) 疾患と薬物治療 (心臓疾患等)		疾患と薬物治療 I (循環器系)	疾患と薬物治療VI (消化器・造血器系)	
		(3) 疾患と薬物治療 (腎臓疾患等)		疾患と薬物治療 I (循環器系)、疾患と薬物治療 II (中枢神経系)	疾患と薬物治療IV (内分泌・代謝系)	
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(4) 疾患と薬物治療 (精神疾患等)		疾患と薬物治療 II (中枢神経系)、疾患と薬物治療 III (免疫系)		
		(5) 病原微生物・悪性新生物と戦う			疾患と薬物治療 V (化学療法)	
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(1) 医薬品情報		医薬品情報の収集と活用		
		(2) 患者情報			患者情報の収集と管理	
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(3) テーラーメイド薬物治療を目指して			テーラーメイド薬物治療学	
		(1) 薬の作用と生体内運命		薬の作用と生体内運命		
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(4) 薬物の臓器への到達と消失			薬物の臓器への到達と消失	
		(5) 薬物動態の解析		薬物動態の解析		
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(1) 製剤材料の性質		剤形を作る I		
		(2) 剤形をつくる		剤形を作る II		
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(3) DDS (薬物送達システム)			薬物送達システム	
		(1) 医薬品開発と生産のながれ ^c				
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(4) 治験 ^d				
		(5) バイオスタティスティクス ^d				
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(1) 薬剤師を取巻く法律と制度			薬剤師と法律	
		(2) 社会保障制度と薬剤経済			社会保障制度と薬剤経済	
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(3) コミュニティファーマシー	コミュニティファーマシー			
		(1) 薬剤師業務に注目する				
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(2) 処方箋と調剤				
		(3) 疑義照会				
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(4) 医薬品の管理と供給				
		(5) リスクマネージメント				
D1 病院・薬局に行く前に	D1 病院・薬局に行く前に	(6) 服薬指導と患者情報 (コミュニケーション)				

a. リード化合物の創製と最適化 (6年次開講)、b. バイオ医薬品とゲノム情報 (6年次開講)、c. 医薬品の開発と生産 (6年次開講)、d. 医用統計学 (6年次開講)